

平成29年 第10回教育委員会会議（報告）

平成29年10月25日

1 前回の会議録確定 全員異議なく確定

2 教育委員会活動報告 資料報告

3 所管行政に関する協議

日 程	件 名	協議等年月日	要 旨
報告事項 1	・平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について	H29. 10. 25	資料報告
報告事項 2	・美深高等学校卒業生奨学金の給付事務について	H29. 10. 25	資料報告
そ の 他	・美深町育英資金貸付額について		資料説明
	・美深町幼児センター保育料の見直しについて		口頭説明
	・美深町包括的授業・研修交流体制の構築について		資料説明
	・平成30年度教育費予算編成スケジュールについて		資料説明
	・11月の行事予定について		予定説明
	・秋の学校訪問について		予定説明

平成29年第10回教育委員会会議録

美深町教育委員会会議を次のとおり開催したので、その記録を委員会会議規則第8条に基づき報告いたします。

1. 開催日時 平成29年10月25日(水)午後4時00分～午後5時40分

2. 開催場所 美深町文化会館 COM100 小会議室

3. 出席者(14名)

〈委員〉	教育長	石田政充	代理	庄司村尾
	委員	清水満寿美	委員	坂井弘明
	委員	安喰俊博		
〈職員〉	次長	玉置一広	センター長	藤原裕子
	主幹	大堀裕康	学校給食C長	竹田哲
	副センター長	富田由佳	副主幹(学校)	和田政則
	副主幹(社会・体育)	中野浩史	係長	福井直人
	係長	渡辺弘規		

4. 所管行政に関する協議等

- | | |
|-------|---------------------------|
| 報告事項1 | ・平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について |
| 報告事項2 | ・美深高等学校卒業生奨学金の給付事務について |
| その他 | ・美深町育英資金貸付額について |
| | ・美深町幼児センター保育料の見直しについて |
| | ・美深町包括的授業・研修交流体制の構築について |
| | ・平成30年度教育費予算編成スケジュールについて |
| | ・11月の行事予定について |
| | ・秋の学校訪問について |

5. 会議記録

◎ 開 会 (午後4時00分)

教 育 長 それでは平成29年第10回の教育委員会会議を始めさせていただきます。

(1) 前回の会議録確定

教 育 長 平成29年第9回教育委員会会議、平成29年第1回臨時教育委員会会議、平成29年第2回臨時教育委員会会議の会議録について一括して説明をお願いします。

教育次長 (平成29年第9回教育委員会会議、平成29年第1回臨時教育委員会会議、平成29年第2回臨時教育委員会会議の会議録について別紙により説明)

教育長 まず、平成29年第9回教育委員会会議の会議録について、確定してよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議なしと認め、会議録を確定します。

次に、平成29年第1回臨時教育委員会会議の会議録について、確定してよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議なしと認め、会議録を確定します。

次に、平成29年第2回臨時教育委員会会議の会議録について、確定してよろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 ご異議なしと認め、会議録を確定します。

(2) 教育委員会活動報告

教育長 次に、教育委員会活動報告に入ります。

教育長・各担当 (活動報告について、別紙により報告)

教育長 報告が終わりましたので、教育委員会活動報告は報告済みとさせていただきます。

それでは議事に入ります。

(3) 所管行政に関する協議等

教育長 報告事項1「平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について」説明をお願いします。

副主幹(学校) (報告事項1について説明)

教育長 説明が終わりましたが、何か質疑はありますか。

坂井委員 学校質問紙の中で、美深町は100%となっていますが、やり切ったということですか。

副主幹(学校) 取り組んだか、取り組まなかったかという回答ですので、2校とも取り組んでいれば100%となります。

教育長 内容がどうかという調査になっていないのと、そのことを意識して回答しているかということも影響はあるかと思えます。

庄司委員 小学6年生と、中学3年生のスマートフォンの所有率は分かりますか。

副主幹(学校) 調べたことはありませんが、スマートフォン自体はそれほど持っていないと思いますが、タブレットやポータブルメディアプレーヤーを含めると所有率は高いと思います。

清水委員 全国、全道との比較だけではなくて、前年度と比較し正答率がどうなっているかということも大事だと思います。同じ子どもが受けている訳ではありませんが、前年度と比較して少しずつでも正答率を上げていくのも大事だと思います。どこの学校でも、正答率を上げようと頑張っていると思います。

教育長 ひとつ課題になってくるのは、その年の問題によって、相対的な点数が上がったり下がったりすることがありますので、一概に言えない部分もあると思います。今年特徴的な部分では、正答率について、国が公表する都道府県、市町村の結果では、今年から整数で公表しています。なぜそうしたかというところでは、

各都道府県で、上だ下だというところがあって、過度な競争を招かないようにというのが文部科学省の考え方のようです。

他に質疑、意見はありますか。

(「なし」の声あり)

教 育 長 ないようですので、報告事項1については、報告済みとさせていただきます。

教 育 長 次に、報告事項2「美深高等学校卒業生奨学金の給付事務について」説明をお願いします。

副主幹(学校) (報告事項2について説明)

教 育 長 説明が終わりましたが、質疑はありますか。

庄 司 委 員 在学証明書は、その都度発行してくれるものですか。

副主幹(学校) 在学証明書は学校で発行してくれます。証明書での確認は年1回として、3か月ごとの確認は、奨学生又は保護者の自己申告で確認をします。

清 水 委 員 3か月に1回確認は多いような気がします。せめて半年に1回程度でよいのではないのでしょうか。

坂 井 委 員 途中で退学していたことを考慮してのことでしょう。

主 幹 退学して届け出を忘れてっていると、大学生だと半年で18万円を返還していただくこととなります。

坂 井 委 員 入学した学校に、退学した場合に連絡してもらうことは無理ですか。

主 幹 全ての学校が理解いただける状況にありません。個人情報でもありますので難しい状況です。3か月に1回確認する方法としては、簡易な方法を考えています。清水委員が言われていたように、年1回ということもあるのですが、返還額が大きくなってくると、お互い苦勞するので、今出来る簡易な方法で様子を見ていきたいと思えます。

教 育 次 長 私は、毎月在学証明書で確認する方法を考えていました。この奨学金は給付型です。返さなくて良いものです。それだけの奨学金ですということ、これから社会人になる訳ですから、きちんと考え方を持ってほしいと思っています。退学しても届け出をしないで奨学金を受け続けることを想定していなかったものですから、届け出が必要なことをお知らせし、第1弾としては3か月ごとの自己申告での確認を実施しようと思っています。

坂 井 委 員 奨学金は毎月給付しているのですか。

副主幹(学校) 毎月、給付しています。

主 幹 来年度の手続きに当たっては、高校にも説明に行こうと考えています。

教 育 長 他に質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

教 育 長 ないようですので、報告事項2は報告済みとさせていただきます。

教 育 長 その他「美深町育英資金貸付額について」説明をお願いいたします。

副主幹(学校) (「美深町育英資金貸付額について」説明)

教 育 長 説明が終わりましたが、質疑等ありますか。

庄 司 委 員 一時金の貸付限度額は調べましたか。

副主幹(学校) 一時金は調べていません。

庄 司 委 員 美深町は、据え置きはないのですか。

副主幹(学校) 美深町は、据え置き期間はありません。

坂 井 委 員 返済期間は長めに設定した方が良いと思います。ローン会社でも返済期間は長くなっています。今は自由返済という方法もあります。月によっては返済額を減らし、その分を違う月に持っていくことができます。未払いや滞納をなくすために、このような方法をとっているようです。財政の余力の問題もありますが、貸付期間の3倍はあっても良いと思います。金額が増えれば増えるほど、期間は長くしてあげないと厳しいと思います。

- 庄司委員 貸付額も大学が3万円、短期大学、専門学校が2万円ですが、実際に必要なお金は、専門学校等の方が多くあると思います。同じ金額を貸付けしても良いと思います。
- 坂井委員 この額は、あくまで上限の金額ですか。
- 教育次長 そのとおりです。
- 庄司委員 減額する人はいますか。
- 副主幹(学校) みなさん満額です。
- 坂井委員 上限は増額して、金額によって返済期間を長くし、貸付額も学校種別関係なく同額が良いと思います。
- 清水委員 返済額のシミュレーションを提示しながら、貸付けを受ける額を決めてもらえばよいと思います。
- 坂井委員 貸付額と返済期間の上限を決めておいて、貸付けを受ける人がそれぞれ選択でき、年によって返済する額を変更出来るような方法も良いと思います。
- 教育長 総体としては、額を見直しして、返済も無理がかからないように考えてみてはいかがでしょうかということですね。
- 庄司委員 財源はどのくらいありますか。
- 副主幹(学校) 基金残高は2500万円ほどあります。1年の採用枠が決まっています。基金の額も考慮し、長期的にみて適正な運用が出来る額で考えなければならないと思います。
- 教育長 現在は基金に少し余裕がありますので、その中でどのように運用していけるかシミュレーション含めて議論する必要があると思います。今日、皆さんからご意見をいただいたので、ご意見を踏まえながら協議をしていきたいと思っています。
- 清水委員 事務量が増えてしまいますが、年によって貸付けを受ける月額を変更出来るようにしていただきたいと思っています。
- 教育長 他に質疑等はありませんか。
- (「なし」の声あり)
- 教育長 ないようですので、育英資金の貸付額のご意見をいただいたということで、これで終わりにしたいと思います。
- 教育長 次に、「美深町幼児センター保育料の見直しについて」説明をお願いいたします。
- センター長 (「美深町幼児センター保育料の見直しについて」説明)
- 教育長 8月の会議で概要を説明させていただいたものです。今回は金額等の整理が出来たので報告させていただきました。
- 庄司委員 世帯の所得は関係ないのですか。
- センター長 要保護世帯が対象となります。
- 教育長 質疑等がありますか。
- (「なし」の声あり)
- 教育長 ないようですので、この件は終了させていただきます。
- 教育長 次に、「美深町包括的授業・研修交流体制の構築について」説明をお願いします。
- 副主幹(学校) (「美深町包括的授業・研修交流体制の構築について」説明)
- 教育長 説明が終わりました。一番のポイントは、養護学校の教員の半数が経験が少なく授業づくりにいろいろな課題があるということで、先生方に研修をしていただくというのが、第1の目的です。
- それと、特別支援学級の子どもの達の支援に関しては養護学校の先生方は専門家ですので、小中学校において、そういった部分での支援をしていただく、双方向のメリットがある先生方が学ぶ機会を作っていこうとするものです。先日、美深中学校の公開授業週間がありました。そこに養護学校の先生方も参加していま

す。相互の研修体制が、義務教育、道立高校含めて相対でつくられてきている状況です。他の自治体では、ここまでの取組みはありませんので、今後、良い形で進めていければと思っている取組みのひとつです。

庄司委員
教育長 名寄市立大学がアドバイザーになっていますが、専門の先生がいるのですか。高等養護学校が特別支援の関係で名寄市立大学の先生をアドバイザーに委嘱しています。それをこの全体の取組みの中で位置づけをしているものです。

庄司委員
教育長 名寄市立大学に特別支援の学科があるのですか。学科そのものでは幼児教育があります。専門で研究している先生がいらっしゃるようです。特に養護学校では、幼児教育の知識が必要な部分があるようです。他に意見等がありますか。

(「なし」の声あり)

教育長 ないようですので、この件は終了させていただきます。

教育長 次に「平成30年度教育費予算編成スケジュールについて」説明をお願いします。

主幹
教育長 (「平成30年度教育費予算編成スケジュールについて」説明)
説明が終わりました。例年の作業ですが、今後予算作りをしていくものです。教育委員会には12月に来年度の予算要望について申し上げますけれども、このような流れであるということをご理解いただきたいと思います。

質疑等がありますか。

(「なし」の声あり)

教育長 ないようですので、この件は終了させていただきます。

教育長 次に、「11月の行事予定について」、「秋の学校訪問について」一括して説明をお願いします。

各担当
教育長 (「11月の行事予定について」、「秋の学校訪問について」説明)

説明が終わりました。

秋の学校訪問、教育委員会会議の開催日時について調整します。

学校訪問は、11月27日(月)の9時20分にCOM100前を出発、16時から第11回教育委員会会議の開催を予定します。

ご質問はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。

◎ 閉 会 (午後5時40分)

教育長 以上をもちまして、平成29年第10回教育委員会会議を終了させていただきます。

ありがとうございました。

上記会議録について 平成29年11月27日確認

北海道中川郡美深町教育委員会教育長 石田政充

北海道中川郡美深町教育委員会教育長職務代理者 庄司村尾